

授業科目

義肢実習III（大腿義足実習）

担当教員名 東江 由起夫、前田 雄、加藤 博務	対象学年	3	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	120

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

安全で適合した大腿義足を製作するために、カルテの記入方法、切断端の観察方法、切断端の評価方法、採寸採型技術、義足の組み立て技術、義足部品の種類や機能、ソケットの適合技術、アライメントの設定方法等の基礎的な知識や技術について、実際の大腿義足の製作を通して体得する。

授業の目的

本科目では、切断者モデル様にご協力いただき身体評価と大腿義足の採型、製作、適合を行う。本科目を通して義肢装具士に必要な知識と評価を学ぶ。

学習目標

- 1.本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。
- 2.大腿切断者とコミュニケーションを図り、必要な情報を聞き取ることができる。
- 3.製作に必要な情報、断端の評価、採寸等を実践し、カルテに記入することができる。
- 4.採型及び陽性モデルの修正を行なうことができる。
- 5.大腿義足の部品を適切に扱い、組み立て調整することができる。
- 6.大腿義足を適切に装着し、ソケットの評価と適合、アライメントの評価と調整を実践することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-5	ガイダンス	説明	前田 雄 他
6-10	健常者歩行と大腿義足歩行の分析	実習	前田 雄 他
11-15	四辺形ソケットの製作（採寸・採型・枠型的设计・枠型適合） DEMO モデル：健常者1名・演習 モデル：学生	実習	前田 雄 他
16-20	坐骨収納型ソケット製作（採寸・採型：断端評価・カルテ記入） DEMO モデル：大腿切断者1名	実習	東江 由起夫 他
21-25	坐骨収納型ソケット製作（採寸・採型：断端評価・カルテ記入） DEMO・実践 モデル：大腿切断者12名	実習	東江 由起夫 他
26-30	陽性モデル修正（削り修正） DEMO・実践	実習	東江 由起夫 他
31-35	陽性モデル修正（盛り修正） DEMO・実践	実習	東江 由起夫 他
36-40	チェックソケットの成形・トリミング DEMO・実践	実習	東江 由起夫 他
41-45	チェックソケットの埋め込み・組み立て DEMO・実践	実習	前田 雄 他
46-50	組み立て（ベンチアライメント） DEMO・実践	実習	前田 雄 他
51-55	仮合わせ（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整） DEMO モデル：大腿切断者1名	実習	東江 由起夫 他
55-60	仮合わせ（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整） 実践 モデル：大腿切断者12名	実習	東江 由起夫 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	義肢学 第2版	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010年	8,600円＋税	
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田澤英二／著	医歯薬出版株式会社	2010年	7,600円＋税	

参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009年	7,000円+税	
その他の資料						

評価方法

実習レポート80%、態度20%とする。

履修上の留意点

本科目は、「義肢実習3(大腿義足)」と並行して行われる。

※原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

連絡先：

yu-maeda@nuhw.ac.jp